

■特別会計・水道事業会計予算

●特別会計

特別会計区分	平成30年度予算額	対前年度比
国民健康保険事業	111億5,213万3千円	△25.6%
後期高齢者医療	12億8,699万円	2.7%
介護保険事業	107億165万5千円	0.5%
公共下水道事業	9億8,609万5千円	△14.6%
下水道事業	8,232万6千円	27.0%
合計	242億919万9千円	△13.9%

●平成30年度特別会計事業予算の主な増減要因

- ◎国民健康保険事業＝被保険者数の減による保険給付費の減や保険者が市から県へ移行（制度改正）することで、市が支出する経費の減によるもの

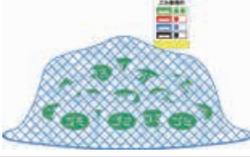
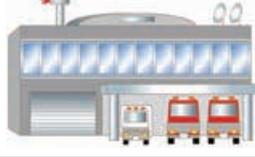
●水道事業会計

区分	平成30年度予算額	対前年度比
収益的収入	17億7,019万1千円	0.9%
収益的支出	15億7,187万3千円	△3.6%
資本的収入	2,460万4千円	20.9%
資本的支出	5億6,863万5千円	3.7%

- ◎後期高齢者医療＝被保険者数、一人当たり医療費の増によるもの
- ◎介護保険事業＝介護報酬の改定による増や地域支援事業費の増などによるもの
- ◎公共下水道事業＝汚水枝線建設工事の完了によるもの
- ◎下水道事業＝施設の機能強化対策（長寿命化）に伴うもの
- ◎水道事業＝老朽管の布設替えや主要施設への配水管路の耐震化に伴うもの

■市民1人当たりの予算額

～市民1人当たりの平成30年度当初予算は **458,826円**（一般会計分）～

	民生費	総務費	教育費	公債費
予算額	194,606円 (42.4%)	50,840円 (11.1%)	48,195円 (10.5%)	41,118円 (9.0%)
主な事業	子ども・高齢者・障がい者等の福祉増進などに 	自治振興や選挙などに 	学校の管理運営や施設整備などに 	これまでの施設整備などで借りたお金の返済に 
予算額	26,989円 (5.9%)	24,345円 (5.3%)	23,760円 (5.2%)	14,689円 (3.2%)
主な事業	ごみ・し尿等の処理、健康管理などに 	道路・公園・市営住宅などの整備推進に 	農林水産業振興などに 	消防や救急業務などに 
予算額	8,273円 (1.8%)	6,966円 (1.5%)	2,876円 (0.6%)	594円 (0.1%)
主な事業	災害復旧のために 	商工業振興・観光振興などに 	議員の報酬や議会運営に 	雇用対策に 
予算額	15,575円 (3.4%)	合計 458,826円 (100%)		
事業	預貯金などに 	対前年度比 23,661円減		

※金額は、一般会計予算額を、平成30年1月31日現在の住民基本台帳人口104,316人で割ったものです。